

# SunSystems Financials

## 会計システムNews

### SunSystemsは本国レポートが必要な従業員10名規模(小規模)の外資系企業にも導入されています

今回の事例は化学製品を扱っている外資系のお客様です。

このお客様は、海外関連会社から製品原料を輸入し、日本国内のメーカーに販売をしている企業様です。当時の会計システムは弥生会計(スタンドアロン版)を使用していましたが、取引先が増えたことや、以前より、課題であった本国への連結用レポート作成、また、外貨の管理も Excel で管理しており、このタイミングでそれらを網羅するシステムの導入を検討していました。実は当社が ERP ソフトの SAP R/3 を使用していたのですが、従業員 10 人ほどの規模で、SAP R/3 を導入するにはオーバースペックという判断で、安価で要望を満たす会計システムはないかと、調査をしておられました。

導入する要件としては、

- ・オペレーション画面は日本語、レポートは日本語(国内用)・英語(本国用)が必要
- ・外貨通貨の管理
- ・連結会計システム Hyperion との連携
- ・複数人数での会計処理
- ・予算内での導入

#### ポイント：小規模外資系企業

- ・本国用レポートの作成
- ・ボスは外国人、オペレーションは日本人
- ・簡単データ連携
- ・多通貨処理、多言語対応
- ・企業規模に合ったシステム導入(小規模)

正直、予算内というところは、苦労しましたが、その他の要望には応えることができ、無事、ご契約に至りました。会計連結システム Hyperion との連携に関しては、オリジナルでコード変換ツールを作成する案もありましたが、SunSystems オプションソフトの Infor PM Query&Analysis(旧：SunSystems Vision)を通じて、連結用フォーマットの形にダイレクトに Excel ファイルを作成して、それをインポートする方法を採用しました。このお客様は次のステップとして販売・仕入システムの見直しをしています。

**FAXにてお申し込みください 受付FAXNo. 03-5770-8810**

お申し込み欄 資料送付希望 個別説明希望 その他ご要望・ご質問( )

御住所			
貴社名		ご所属	
御氏名		御役職	
E-Mail		TEL	

お問い合わせ先

グラントソントン太陽 ASG 株式会社 システム部 TEL:03-5770-8833

<http://www.gtjapan.jp/service/system/sunsystems.html>